

平成28年度第1四半期実績評価

1 美術館の利用の承認等に関する業務

● 来館者数の動向

第1四半期の来館者数は前年同期比で10%減となった。

梅雨の季節である6月の観覧者数については前年同月比で20%減と大きく減少したが、前年6月がテレビ番組で鏑木作品が紹介された影響で来館者が多かったことを考慮に入れば、微減と考えられる。

2 美術館の施設及び設備の維持管理並びに運営に関する業務

● 施設・設備の維持管理

- ・通常の設定機器点検、冷房への切替、除湿器の設置等、設備の管理を的確に実施した。
- ・点検において異常が発生した場合、速やかに対応し、施設の維持管理に努めた。
- ・環境調査を行い、展示室・ウォールケース内の適正な状態を維持するよう努めた。

● 施設の運営

- ・施設案内パンフレット、年間展示案内カレンダーを作成し、施設の周知に努めた。
- ・窓口における受付、施設案内等を適切に行った。
- ・ツイッター等のSNSを活用し、美術館の宣伝強化に努めた。

3 美術館の事業の企画及び実施に関する業務

● 展示・その他事業

- ・事業計画どおり、企画展・特別展及び普及事業を開催した。
- ・各展覧会とも展示解説を実施し、4月～6月の展示解説への参加者は245人だった。
- ・4月の子ども参加プログラム「扇面に日本画材で描いてみよう！」や「春休み親子鑑賞」などにより、子どもが日本画に親しめる機会を提供した。
- ・開架図書コーナーでの図書閲覧者は、4月～6月で559人だった。
- ・美術講演会及び市民講座を開催し、鏑木清方の芸術について市民がより深く学ぶことのできる機会を設けた。
- ・5月、6月には一般向けに日本画ワークショップを開催し、大人も描く体験を通して日本画に親しめる機会を提供した。

● その他必要な業務

- ・近隣文化施設とのスタンプラリーを実施し、他館との連携に努め美術館のPRを行った。
- ・社会貢献活動として、インターン生1名を受け入れた。

4 鏑木美術品等の収集、修復、調査研究等に関する業務

● 収集・保管

- ・作品等の保管状況や展示状況の確認を5月13日、6月21日に行った。結果はいずれも良好であった。

● 調査・研究

- ・清方旧蔵作品の調査、清方の大正期における南画研究の調査、帝国新聞掲載の清方の挿絵の調査、美術館のアウトリーチ活動についての調査、清方の口絵に関する調査、清方所蔵の浴衣地の調査、寄贈候補作品の調査、『九州日報』掲載挿絵に関する調査、清方と関如来についての調査、鏑木家の手紙の調査等

5 その他市長が定める業務等

● 事務処理

- ・例月の指定管理業務報告書等は期日までに提出されている(4月分:5月13日、5月分:6月14日、6月分:7月14日提出)。
- ・展示替えに伴うホームページの情報更新が適切に行われていた。
- ・市広報に展覧会や子ども参加プログラムなどの情報を掲載し、市民への周知を行った。
- ・モニター広告を利用し、市役所本庁舎に来た市民等に展覧会内容を周知した。

● 事故・苦情対応

- ・事故や苦情はなし。

● その他

- ・美術館のアウトリーチ活動について研究を継続して行っており、今後の普及活動に活かすことを検討している。

6 全体評価

- ・第1四半期は前年同期比で来館者数が10%減となった。美術講演会や日本画ワークショップ等を実施し、清方の魅力を感じられる機会の提供や季節を感じられる展覧会の開催など、様々な取り組みは評価できるが、来館者数増へは結びつかなかった。昨年度、メディアで紹介される反響の大きさを経験したことから、広報活動の効果を理解しており、積極的に広報活動に取り組んでいる。しかし、メディアに掲載するための締切日と展覧会開催期間の兼ね合いの難しさなど、広報活動への課題を抱えているため、昨年程メディア紹介ができず周知不足になり、来館者数減に繋がっていると考えられる。また、開館から18年目を迎え、固まった美術館のイメージに捉われず、来館者に対する新たな美術館のイメージ付けや市民団体等が開催するイベントへの協力、積極的な団体客へのアピールなど、新たな取り組みにも挑戦してもらいたい。
- ・施設の維持管理業務に関しては、日常点検を始め、各種定期点検を計画的に実施している。市への報告も徹底されており、適切な対応が取れている。また、定期的な清掃・庭園整備だけでなく、日々職員が清掃や剪定作業を行い環境づくりに努めている姿勢は評価できる。

平成28年度第1四半期判定評価

評価項目	判定点	第1四半期 評価結果	減点
1 利用の承認等に関する業務			
来館者数の動向			
入館者数が前指定期間の同四半期の平均値と比較して80%以上の水準にあるか(不可抗力を原因とするものを除く)	5	○	
特別利用			
作品に悪影響が出ないような適正な承認を行っているか	10	○	
2 美術館の施設及び設備の維持管理並びに運営に関する業務			
施設・設備の維持管理			
定められた点検が実施されているか	5	○	
不具合箇所を放置せず、必要に応じて修繕を実施しているか	5	○	
庭園、進入路などの手入れはきちんとしてされているか	5	○	
施設の運営			
館及び展覧会の周知が積極的に図られているか	5	○	
3 美術館の事業の企画及び実施に関する業務			
展示			
計画どおりに展覧会が開催されているか	10	○	
その他必要な業務			
展示以外の自主事業は適正に実施されているか	5	○	
来館者ニーズの把握・反映につとめているか	5	○	
4 鎗木美術品等の収集、修復、調査研究等に関する業務			
美術品等の維持管理			
美術品の所在は確認されているか	3	○	
温湿度管理など、美術品が適切に取り扱われているか	5	○	
調査・研究			
計画どおり調査・研究が進められているか	5	○	
出版物の管理・保管は適切に行われているか	3	○	
5 その他市長が定める業務等			
事務処理			
決められた期日までに報告書は提出されているか	5	○	
市との連絡調整はきちんとしてされているか	5	○	
市と協議を行った事項は確実に実施されているか	5	○	
固有の銀行口座で適正な会計処理を行っているか	10	○	
苦情対応			
来館者や近隣との間のトラブルに適正な対処をしているか	5	○	
苦情・要望への迅速な処理、市への報告はされているか	5	○	
その他			
研修等自己啓発の努力がされているか	3	○	
災害時の対応ができるよう、準備はされているか	3	○	
個人情報適切に管理されているか	10	○	
減点の計			0

実施されている場合・・・○ 実施されていない場合・・・×

減額率

減点の合計	減額率
10～15	5%
16～20	10%
21～	20%